

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

「主体的・対話的で深い学び」を通して



小林國良先生(第9代額田中学校長)の熱い思いの合唱指導 令和元年10月21日(月)

小林先生のご指導で、2年生の合唱が人を感動させるものになりました。合唱コンクールが楽しみです。

CRSで、「合唱の額田」にふさわしいハーモニーを期待しています。



5限2年1組 音楽



6限2年2組 音楽



小林國良先生のご指導内容



10月21日(月)の5・6時限の2時間続けて、2年1組、2年2組の順に、小林國良先生から、11月2日(土)の合唱コンクールに向けて、具体的なご指導を受けました。小林先生は、豊富小学校長を経て、平成16年度から平成20年度の5年間、額田中学校長として「合唱の額田」の伝統を築かれた先生です。平成20年度にご退職されてから、ずっと額中の合唱指導に来ていただいています。退職して11年を思わせない熱意と迫力のある合唱指導に感動しました。小林先生の指導で、生徒の歌が、人に訴えかける美しいハーモニーのある合唱に変容してきました。生徒が歌う喜びを学びとってくれたと思います。次のご指導を受けました。

- ・気持ちをそろえて、歌い出しの言葉をそろえて歌いましょう。
- ・「P(ピアノ)」は弱くですが、気持ちは強くして歌いましょう。
- ・3連符は、言葉を強調して丁寧に歌いましょう。
- ・言葉を大切に、思いを込めて歌いましょう。歌い出しの言葉をはっきりと丁寧に、そろえて歌いましょう。
- ・歌詞の意味を考えて、気持ちを込めて朗読しましょう。その気持ちで歌いましょう。
- ・合唱のおもしろさは、お互いの声を聴いて、ハーモニーを楽しむことです。バランスを考えて歌いましょう。
- ・歌うみんなが楽しくないと、聴いている人は楽しくないです。
- ・歌の最後は、「音を出さない音楽」です。指揮者、伴奏者に合わせて終わりましょう。勝手に終わらないようにしましょう。
- ・今歌っているのは、どのパートが主役なのかを意識して歌いましょう。
- ・2年生は、素直に受け入れる心があるので、どんどん伸びます。合唱コンクールまでにまだまだ伸びる可能性があります。

白鳥清子先生(愛知学泉大学講師)の合唱指導 令和元年10月23日(水)

白鳥先生のご指導で、3年生の合唱が最高学年、最後の合唱コンクールにふさわしい歌になってきました。

3年生としての誇りを持ち、踏ん張って歌うことで、人を感動させる合唱を



5限3年1組 音楽



6限3年2組 音楽



白鳥清子先生のご指導内容



10月23日(水)の5・6時限の2時間続けて、3年1組、3年2組の順に、白鳥清子先生から、11月2日(土)の合唱コンクールに向けて、具体的なお指導を受けました。

○3年生にとって最後の合唱コンクールとなります。1・2年生に何を伝えたいですか。たとえば、額中の合唱コンクールはすばらしく、人を感動させるものになっている。額中の合唱は伝統なんだ。3年生の合唱はすごいんだ。合唱は楽しいんだ。合唱でみんなの心を一つにして美しいハーモニーができた時の喜びを伝えたい。

○3年生の立場をもっと意識して、合唱に取り組んでいきましょう。

○本番まで残り7日間。7日間でやれることは何か。次の3つだと思います。

・音とり。パート練習をしっかりと行う。キーボードを使って音程を確認する。一人ずつチェックして、正しい音程で歌えるようにする。仲間に合わせるように歌う。まず一人一人が自信をもって歌えるようにする。

・歌詞の内容を理解して歌う。歌詞を朗読する。歌詞を朗読して感動したことを歌で表現する努力をしましょう。

・間奏、伴奏の時、声を出して歌いましょう。伴奏をよく聞きましょう。

○口は縦に大きく開ける。でないと、美しいハーモニーになりません。

○パートリーダーに合わせて、口を開けて声をそろえましょう。

○歌詞の意味を考えて、イメージをふくらませて、感動を与えるように歌いましょう。

○自分の意思で、自分から歌いましょう。自分の気持ちに負けないように、踏ん張って歌いましょう。

○合唱の目標は、コンクールで勝つことではありません。感動を人に伝えられたかが大切です。

○「大地讃頌」は、静かな大地への感謝の気持ちを伝えましょう。

○同じ時間を共有するために、手をつないだり、拍をとったりして、心と体をそろえることが大切です。